

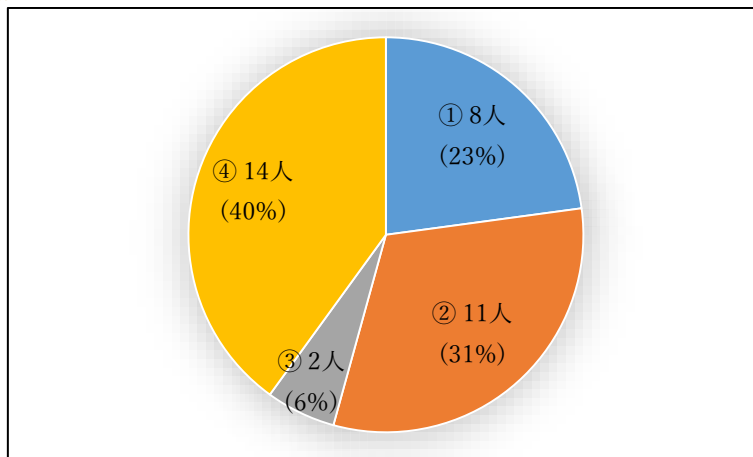
八幡平市市政モニター第3回アンケート結果

○子育て支援について

(全11問、市政モニター回答者数35人、回答率100.0%)

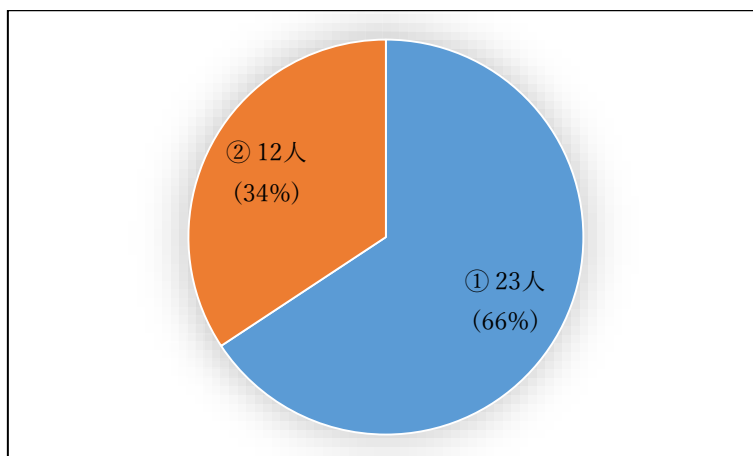
Q1：市の子育て支援施策【子育て支援年表】についてどの程度知っていますか。

- ① 8割以上知っている
- ② 5割程度知っている
- ③ 3割程度知っている
- ④ ほとんど知らない



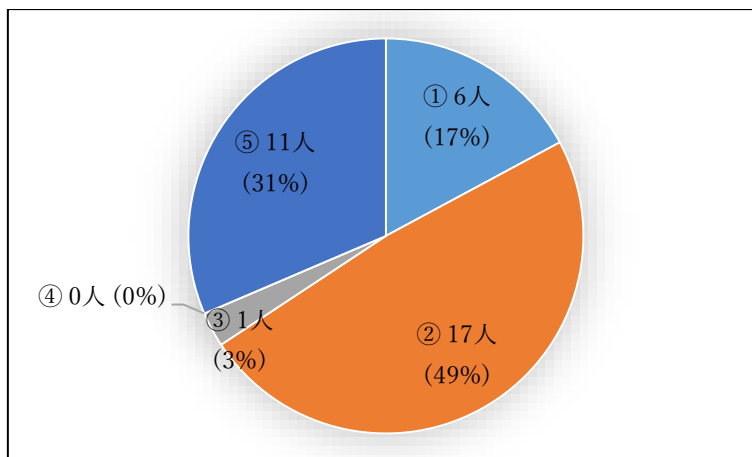
Q2：令和4年度に出産祝金が第1子から50万円に増額されたことを知っていますか。

- ① 知っている
- ② 知らない



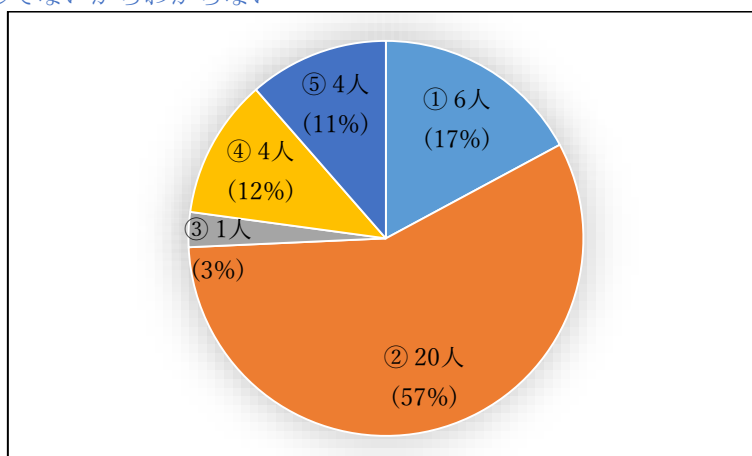
Q 3 : 市の子育て支援施策に満足していますか。

- ① 満足
- ② やや満足
- ③ やや不満
- ④ 不満
- ⑤ どちらでもない



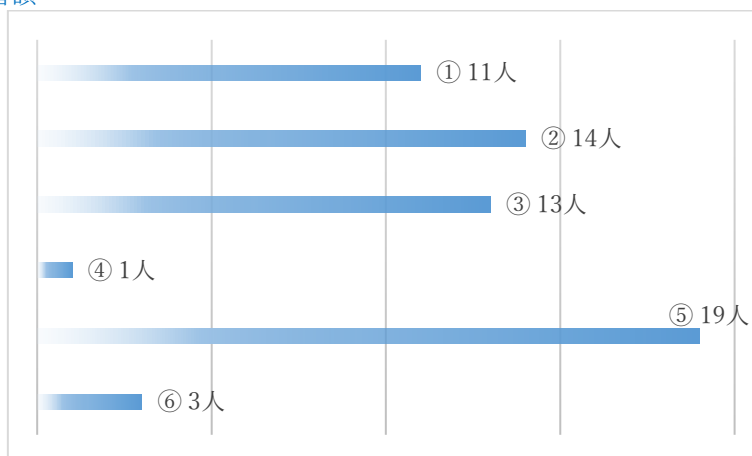
Q 4 : 「Q 3」の回答の理由は何ですか。

- ① 支援体制（サービス）が充実している
- ② 概ねサービスが整っている
- ③ 利用したいサービスがない
- ④ サービスが少ない
- ⑤ その他
 - ・子どもがいないのでわからない
 - ・よく分からない
 - ・子供がいないので内容把握していない
 - ・実際子育てしてないからわからない



Q 5 : 行政に望む子育て支援施策は何ですか。

- ①相談体制
- ②遊び場の提供
- ③子育てに関する情報提供
- ④子育てに関する勉強会、セミナー
- ⑤一時保育、休日保育、ショートステイなどの充実
- ⑥その他
 - ・適切な人に、適切な支援をすること
 - ・病児保育の充実、通学定期券購入の助成金の増額
 - ・児童手当の増額

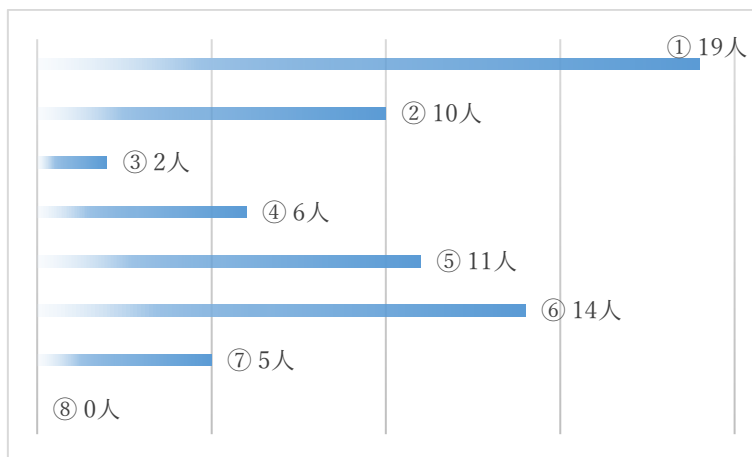


Q 6 : 【子育て支援年表】以外に（自分や妻や孫夫婦が）妊娠中又は出産後にあったらいいなと思う支援はどんなことですか（妊娠期、出産・乳児期、幼児期）。

- ・ 3人の子育てをしています。特に困ったことはなく、充実していると思います。
- ・ おむつや消耗品の支給
- ・ 私の時より充実しているのでこのままで良いと思います。
- ・ 幼児期
- ・ 出産前に育児話ができる。保育園に行く前にやっておくこと。
- ・ 給付的なのがあれば助かりそう。
- ・ 日用品、食材などの宅配サービス
- ・ 産休中の金銭的な支援
- ・ 4歳児、5歳児健診
- ・ 子供手当とは別に毎月一定額の助成金
- ・ 市独自の補助金、若しくは融資
- ・ ここ八幡平市でのことではないのですが、以前子育てをしていた時、予防接種をすることを忘れてしまいました。次回がいつかも分からず困っていたことがありました。そういった場合に行政側からお薬書等で知らせて頂けると助かります。
- ・ 確実に子供を預けられる施設やサービス。一時的であっても預け先が見つからないため苦勞する話を聞くため。
- ・ 24時間利用できる窓口、例えばチャットとか自動で回答してくれるもの
- ・ 妊婦検診、乳幼児健診、予防接種へ行く際の交通費助成（タクシー送迎）
- ・ 三歳児検診後も小学校入学まで間を空けず検診があるといいです。
- ・ オムツ、ミルク支援

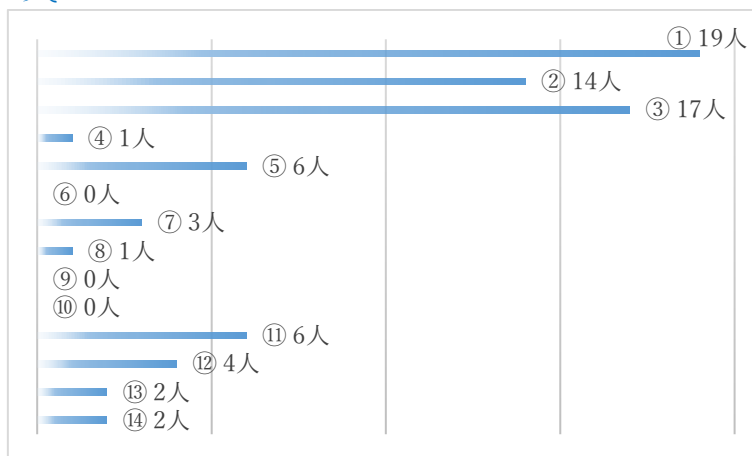
Q 7 : 子育てに関する情報を何から得ていますか。

- ① 広報はちまんたい
- ② 市ホームページ
- ③ 雑誌、書籍
- ④ 新聞、テレビ、ラジオ
- ⑤ インターネット
- ⑥ 家族、友人、知人
- ⑦ 得ていない
- ⑧ その他



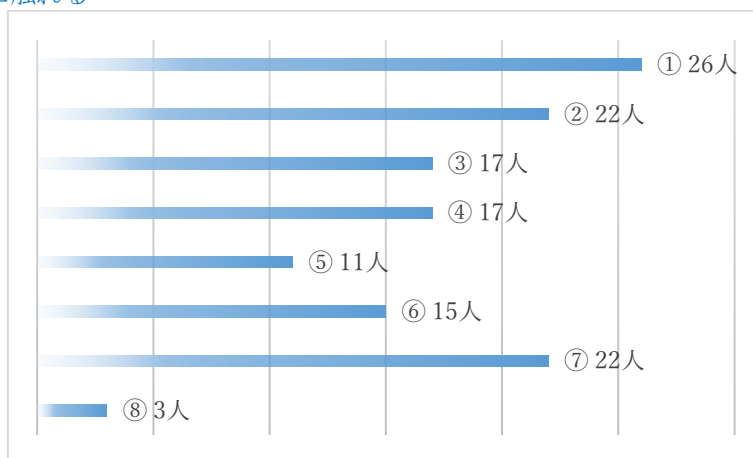
Q 8 : 子育てに関する悩みを、どのような人・機関に相談していますか。

- ① 配偶者
- ② 父母、祖父母等の親族
- ③ 友人、知人
- ④ 近所の人
- ⑤ 保育所（園）・幼稚園・小学校
- ⑥ 民生委員・児童委員
- ⑦ 医療機関
- ⑧ 市役所
- ⑨ 子育て支援機関
- ⑩ 児童相談所や保健所
- ⑪ インターネットやSNS
- ⑫ 相談すべきことはない
- ⑬ 相談できる人がいない
- ⑭ その他
 - ・子供がいない
 - ・子供がいないので



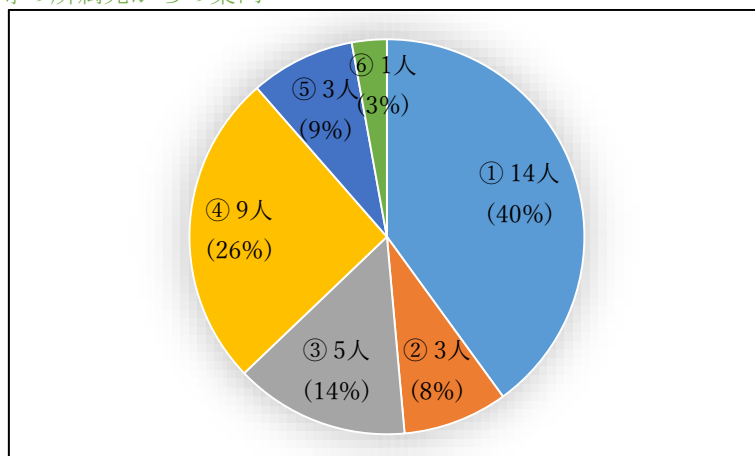
Q 9 : 子どもたちが健やかに成長していくために、大切だと思うことは何ですか。

- ①食生活・睡眠などの基本的な生活習慣の習得
- ②思いやりや善悪の判断などの基本的な倫理観、社会的なマナーなどに関する教育
- ③体力づくりなどの健やかな体の育成
- ④子どもが気軽に相談できる場の整備など心の問題への対応
- ⑤喫煙・飲酒・薬物に関する正しい知識の普及・教育
- ⑥地域の人たちとの交流
- ⑦外遊びや自然とのふれあい
- ⑧その他
 - ・家族のかかわりに課題がある子への支援
 - ・子供だけでなく親自体の常識や倫理観、マナーの教育もできればなお良いかと
 - ・芸術、文化に触れる



Q10 : 市の子育て支援施策を広く周知する場合、最も効果的な手段は何だと思いますか。

- ①広報はちまんたい
- ②市ホームページ
- ③市公式LINE
- ④SNS (Twitter、Instagram、Facebookなど)
- ⑤新聞広告、テレビCM
- ⑥その他
 - ・学校、保育所等の所属先からの案内



Q11：市の子育て支援施策について、良い点、改善してほしい点、その他お気づきの点があれば自由に御記入ください。

- ・子どもが大きくなってみて、産まれた時よりも中学校、高校の方がお金がかかります。出産祝金がローンの支払や車検代等に充てられてるという話を聞くことがよくあり、子どものために使用されていないようです。出産祝金は子育てのための祝金ではないのでしょうか。
- ・留学支援補助金の利用拡大。現在は市内校在学学生のみだが八幡平市在住学生に拡充することで後々、より市政に貢献する人材の確保、育成につながるのではないかと。
- ・充実した保育士確保
- ・特に思い浮かばない。
- ・ホームページに祝い金、助成金一覧（カテゴリーを別けず）があった方がわかりやすいと思う。
- ・出産祝金があるのが良いと思いました。
- ・良：出産祝金の50万円給付はとてありがたい。改：申請をオンライン化してほしい。
- ・忙しい方も多いのでできるだけ手続のデジタル化を進めてほしい。働いている人は市役所へ行くためにわざわざ休むことになるので。
- ・情報収集能力がないと、制度も知らず活用できない人もいます。実際、定期券の補助をしてくれるのを知らず、偶然、知人に聞きました。
結婚や仕事、移住などで八幡平市に転入した人で情報源のない方は不利だと想定されます。卒業式や入学などの節目に八幡平市の子育て支援年表の紹介や活用できる情報をつないでくだされば、安心感を得られると思います。
- ・今の支援のままで支給額をいくらかでも上乗せしていただけたら、より出産率が上がると思います。
物価が高騰している今、子育てしていくには現実問題大変だと思います。
- ・子供をもってから、八幡平市の子育て支援が色々あることがわかりました。医療費補助などは、とても助かっています。
今後、八幡平市外の方が移住してもらえるような、市外・県外の人たちが目に止まるようなPRができれば良いかと思っています。
- ・魅力的な総合遊具のある公園を整備していただけると助かります。総合運動公園の一角に遊具があるだけでも違うと思います。
乳幼児期だけでなく小中高と大きくなっても支援が行き届くように、例えば18歳まで児童手当を支給するなどあってもいいのではないのでしょうか。
- ・物価上昇に見合った支援をお願いいたします。